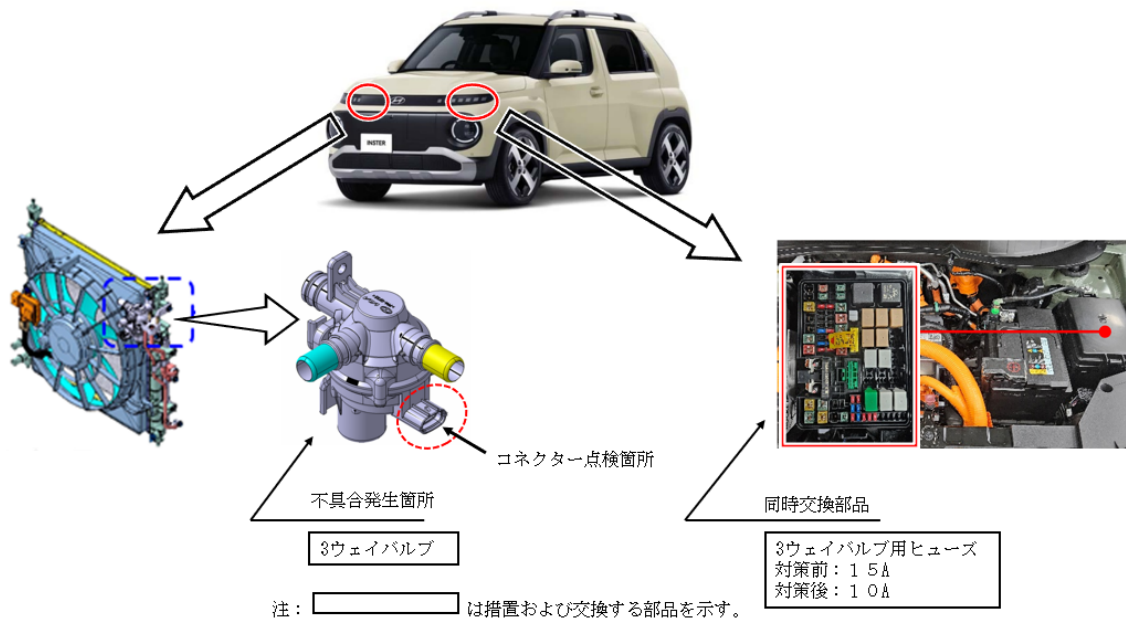


改善箇所説明図

■ 不具合発生箇所



モーター冷却システムの3ウェイバルブの設計検討が不十分なため、

- ①当該バルブの内部構成部品の駆動シャフトに過大な応力が加わり、損傷することがある。
- ②回路保護用ヒューズの容量が大きく、電気回路が短絡した際に適切に回路が遮断されず、異常発熱することがある。

そのため、損傷した駆動シャフト部から冷却水が漏れてモーター制御部に浸入すると、異常発熱した電気回路で加熱されて水蒸気が発生し、そのまま使用を続けるとモーターの出力が制限され、最悪の場合、走行できなくなるおそれがある。

※ 3ウェイバルブ…モーター冷却システム内の冷却水流路を切り替えるバルブ

対策内容

全車両、3ウェイバルブ及び電気回路のヒューズを対策品に交換する。

また、3ウェイバルブのコネクター部を点検し、冷却水の浸入が確認された場合はコネクターを適切に修理する。

識別：対策作業実施済の車両には車台番号打刻 1 桁目の下に黄色ペイントを塗布する。